

1. 大規模な農業、自然環境に合わせた農業

(1) 資料Ⅰから、アメリカ合衆国の農業の特色を読み取ろう。

(2) 資料Ⅱや教科書の本文を参考にして、アメリカ合衆国の農業の地域ごとの特色を下の表にまとめてみよう。

地 域	主な作物・農業
西経 100 度より東側	
西経 100 度より西側	
カリフォルニア州	
五大湖周辺	
南 部	綿花、大豆、とうもろこし

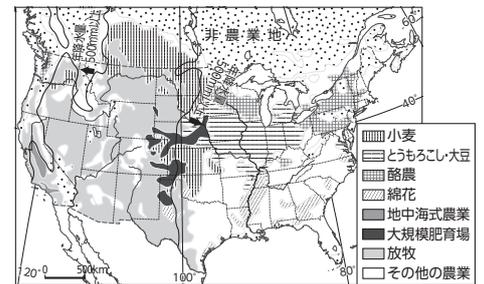
(3) 地域の気候や土壌などの自然環境に合わせた農業を何といいますか。

(4) 資料Ⅲのように、肥育場の周りに穀物を栽培する農地があるのはなぜだろうか。

資料Ⅰ アメリカ合衆国と日本の農業の比較

	アメリカ合衆国	日本
1人あたり*の耕地面積 (ha)	71.3ha 	1.7ha 
1人あたり*の穀物収量 (t) <small>*農林水産業従事者</small>	195.7t 	4.8t 

資料Ⅱ アメリカ合衆国の農業地域



資料Ⅲ

2. 世界の食料庫とそれを維持する巨大企業

(1) 農業に関連することを専門的に扱う産業を何といいますか。

(2) (1)の産業を行う企業の仕事や役割を挙げてみよう。

本時のまとめ

◆ アメリカ合衆国が農産物を大量に輸出できる理由について、「広大な土地」と「適地適作」の語句を使って説明しよう。

.....

.....